

平成27年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	志賀高原ロングライド
事業主体 (連絡先)	志賀高原ロングライド実行委員会 (事務局：山ノ内町観光商工課 ☎0269-33-1107)
事業区分	(6) ア 特色ある観光地づくり
事業タイプ	ソフト
総事業費	8,413,481 円 (うち支援金：1,422,000 円)

事業内容

初秋の志賀高原から栄村、木島平村、野沢温泉村へ、雄大な自然の中を自転車で駆け抜け、地域の味覚を味わい、志賀高原をはじめ信越自然郷の魅力を満喫するイベントとして、また志賀高原ユネスコエコパークや北陸新幹線長野以北開業後の信越自然郷の代表的な観光地としての魅力を発信することを目的として「志賀高原ロングライド」を開催しました。

9月5日 受付、開会式、ウェルカムパーティ

9月6日 サイクリング

〔長坂フォンド (115km)
上ノ平フォンド (85km)
カヤの平フォンド (50km)〕



【スタート時の様子】

【目標・ねらい】

- ①志賀高原ユネスコエコパークの認知度のアップ
- ②北陸新幹線開通後の観光コンテンツの造成につながる取り組み
- ③閑散期の観光客入込の増

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ①イベント告知や実施により関係性が低い自転車関連の媒体での認知度アップができ、付帯イベントとして開催したユネスコエコパーク内でトレッキングツアーでは参加者は少なかったものの満足度は高く認知度の向上につながりました。
- ②信越自然郷の自然をPRするイベントとして紹介し、大会当日は信越自然郷ブースを設置することで北陸新幹線と合わせて魅力のPRを行いました。
- ③大会を9月上旬に開催することで宿泊が少なかった時期において多くの宿泊者を獲得することができました。

※自己評価【C】

【理由】

大会当日は近隣や県内でも同様のイベントがいくつか開催されており、開催日程の調整に改善を要するため。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

参加者アンケートから大会への総評価として参加者の85%が「とてもよかった」「よかった」との回答であり、他大会と比較して高評価であることから、今後も継続して開催することにより参加者の増加が見込まれ、信越自然郷や志賀高原ユネスコエコパークのPRにつながるものと思われます。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある